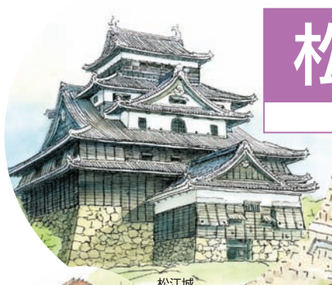
松江市街

MATSUE



悠久の時を感じる。

◆松江城

17世紀はじめ堀尾吉晴が築城。千鳥が羽を広げたように美しいことから、別名「千鳥城」と言われ、城下町・松江のシンボルとして親しまれています。山陰地方で唯一の現存する天守閣です。

◆八雲垣神社

素盞嗚尊がオロチを退治したあと、稲田姫と新居を構えた地といわれる。社殿には日本最古といわれる神様の壁画が。社殿の奥の森の中には、稲田姫が鏡として使ったといわれる鏡の池があります。

◆松江駅周辺

駅周辺は国引き道路の開通とともに開発。駅も高架になり、地下道と地下駐車場（駐輪場）が整備されました。

◆京店商店街

松江の中心に位置し、大橋川と京橋川に挟まれ景観は良好。「カラコロ広場」も完成し、商店街がリニューアルされました。

◆小泉八雲

明治23年に松江を訪れた文豪、本名ラフカディオ・ハーン。松江を愛し、伝統文化を美しい文章で綴った。

◆ぐるっと松江堀川めぐり

松江城の堀を約1時間かけて周遊する遊覧船。松江城や武家屋敷、塩見縄手の老松などを、舟にゆられながらゆったり眺めることができます。

①②③は堀川遊覧乗船場

塩見縄手・武家屋敷

◆塩見縄手

松江城築城の際に造成した道。松江市の伝統美観地区に指定され、「日本の道百選」にも選定されています。

◆松江しんじ湖温泉

宍道湖畔に涌く温泉。湖岸深くから湧き上がる湯は、高温で良質。名所旧跡の多い松江市内観光の拠点としても最適です。

◆月照寺

松江藩松平家の菩提寺で初代直政（なおまさ）から九代斎貴（なりたけ）までのお墓が。宝物館には代々の藩主の遺品も展示。境内には雷電為右衛門の顕彰碑。

嫁ヶ島

玉造温泉

TAMATSUKURI

「ひとたび濯げば、形容端正しく再び沐すれば萬の病ことごとに除ゆ」（出雲国風土記）

神の湯に浸かる。

玉造温泉は、大国主命とともに国造りをした少彦名命が発見したと伝えられる「神の湯」。平安時代には「玉造」の名は京の都まで届き、清少納言は、貴族の間でも評判と「枕草子」に記しています。江戸時代、松江藩は玉造温泉に別荘「お茶屋」を設け、代々の藩主が静養に訪れました。玉湯川の両側に趣のある宿が並び、宿ごとにかかる橋が温泉情緒を醸しています。そして、宍道湖や日本海の幸を堪能できます。

◆玉作湯神社

境内は国指定史跡。江戸時代には隣接するお茶屋に歴代藩主が逗留。明治以後、天皇即位の式典では、ここで作られた瑪瑙（めのう）・碧玉（へきぎょく）製品が献上されました。

◆出雲玉作資料館

玉湯町は古代出雲の玉作りの中心地。多数の玉作り遺跡が分布。遺跡から出土した玉作りの道具や未完成品を展示しています。

◆出雲玉作史跡公園

丘陵地に整備された広さ3haの公園。公園には古代の工房跡や竪穴住居を復元。ちびっこ広場やテニスコートを備えた憩いの広場もあり、一角には出雲玉作資料館が。

◆足湯

温泉街を流れる玉湯川。川沿いの遊歩道に2つの足湯があります。せせらぎを聞きながらゆっくりできます。

ぐるっと宍道湖

SHINJIKO

神様と出逢う。

◆出雲大社

旧暦の10月には日本中の神様がここに集まり、一年間の「縁」について慎重審議。この機を逃す手はありません。二人の縁を神頼みしただけ　出雲大社のお参りは、二礼四拍一礼（二人分）です。くれぐれも神様に失礼の無いように。

◆道の駅 キララ多伎

海が眺められる小高い丘にある、高さ約10mの「愛と幸せの鐘」。二人で手をつながないと鐘がならない仕組みに。

◆八重垣神社

素戔嗚尊と稲田姫がここに新居を構えたとか…。稲田姫が鏡にしたと伝えられる「鏡の池」でコインを使った恋占いを。

◆松江フォーゲルパーク

鳥と花の異国チックワールド。花のアーチをくぐると「幸せの椅子」が…あなたは誰と座る?

●その他、「嫁来い地蔵・婿来い観音」（安来市）「松江城・カラコロ広場・島根県立美術館」（松江市）、美保神社などに、ぜひあやかりたい縁結びのいわれ有り!!

◆築地松（ついじまつ）

出雲平野の田園に散在する美しく刈り込んだ築地松の風景。冬の季節風から守るために、黒松が家の北と西に植えられています。

◆立久恵峡（たちくえきょう）

神戸川の渓谷沿いに約1kmに渡り高さ100～150mの奇岩がそそり立つ。その中央に立久恵薬師で知られる霊光寺や五百羅漢像があります。

古代出雲の青銅文化

84年に荒神谷遺跡で、全国で発見されていた銅剣の総数を超える358本もの銅剣が発見され、96年には加茂岩倉遺跡で39個の銅鐸が見つかり、考古学者を驚嘆させました。古代出雲には青銅製品を大量生産する技術があり、それを必要とする独自の文化があったようです。

◆勾玉（まがたま）

玉造の名は、神代の昔より勾玉や管玉が作られていたことに由来します。須佐之男命は、この地で勾玉を奉献され、それを天照大神に献上されました。そして三種の神器の一つ「八坂瓊勾玉」（やさかにのまがたま）になったと伝えられています。勾玉に使われるめのうは花仙山が産地で、青色のめのうは全国で唯一ここでしか産出されない貴重な石です。

宍道湖周辺 おいしいね!!情報

汽水の湖、宍道湖名産の珍味を総称して「宍道湖七珍」と呼んでいます（スズキ、モロゲエビ、ウナギ、アマサギ、シラウオ、コイ、ヤマトシジミ）。松江藩主松平不昧公が使った和菓子の数々は「不昧公好み」として現代に受け継がれ、鷹狩の際食したぼてぼて茶はダイエット食品として近年注目されています。

その他、出雲そば、アゴ野焼き、煎茶、しまね和牛、島根ワイン、津田かぶ漬などいろいろ。

松江フォーゲルパーク

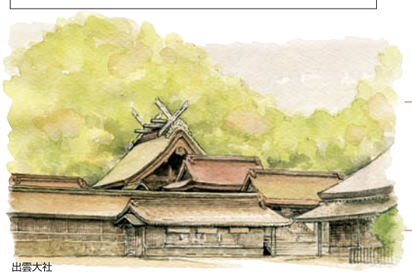
一年中、満開の花の楽園。ベゴニア・フクシア・コリウスなど訪れるすべての人々に楽しんでいただける大温室です。常に20℃前後に保たれた室内は季節・天候を問わず快適に過ごしていただけます。また1日3回、珍しいフクロウの飛行ショーもご覧いただけます。

●営業時間／9:00am～6:30pm/年中無休（10月～3月は5:00pmまで営業）
●松江市大垣町52番地
●TEL.0852-88-9800
●http://www.vogel.jp/

モニュメント・ミュージアム 来待ストーン

伝統的工芸品出雲石灯ろうの原材料「来待石」の採石場跡地にある来待ストーンには、ミュージアム・体験工房（来待石の彫刻体験）・夢工房（陶芸や絵付け体験）・ぼんぼこタヌキ村（来待石製石造物）があり、一日中楽しめる。また春夏秋冬の特別企画展やイベントも盛りだくさん。

●開館時間 午前9時～午後5時
●休館日 毎週火曜日（火曜祝日の場合翌日）
●島根県松江市宍道町東来待1574−1
●TEL.0852−66−9050　FAX 0852-66-1430
●http://www.kimachistone.com/



出雲大社

出雲國神仏霊場

二十の寺社巡礼の旅

人の「ご縁」を尊び「和」の心を大切に・・・

遙か東方、大山の背後から出る朝日に礼拝し、宍道湖の彼方へと沈む夕陽に手を合わせながら、宍道湖と中海を8の字に巡るあなただけの「心の旅」に出かけませんか?縁結びの神様として全国に知られる出雲大社を出発点として、巡礼の道は一路東へ。霊峰大山の懐に位置する大山寺で折り返し、全部で二十の霊場を巡る240kmのコースです。全行程を普通に歩くと二週間程度かかりますが、豊かな自然の中、山陰ならではの神秘に満ちた天空の下、宗教や宗派を超えて祈り、ゆっくりと旅をするのはまた格別です。

●各霊場それぞれの御利益を頂くのはもちろん、各々の寺社ではその名前や教えに因んだ文字などを刻印した数珠の玉をひとつずつもらえ、全コースを回れば魔除けの数珠が完成。きっとあなたの生涯の宝物になるはずです。

1 出雲大社	D面	6 美保神社	A・D面	15 熊野大社	D面
2 鰐淵寺（がくえんじ）	D面	8 大山寺	B・A面	16 須我神社	D面
3 一畑薬師	D面	10 大神山神社	B・A面	17 峯寺	D面
4 佐太神社	D面	11 清水寺	A・D面	18 須佐神社	D面
5 月照寺	D・A面	13 雲樹寺	A・D面	19 長浜神社	D面
6 売布（めふ）神社	D・A面	14 平濱八幡宮武内神社	A・D面	20 日御碕神社	D面
7 華蔵寺	A・D面	14 八重垣神社	A・D面		

詳細はHP　http://www.shinbutsu.jp/
お問い合わせは「社寺縁座の会」e-mail / info@ichibata.org

「結ばれて ほどけぬようにと また願う」

一期一縁。

ひと口に「縁結び」とは申しますが、恋愛の縁はもちろん、人の縁、仕事の縁、お金の縁とさまざまです。そんなご縁を取り結ぶ、ありがたーいスポット&グッズあれこれ。

縁結びグッズ

●例えば「封じ結び（縁結び）ストラップ」。結び方を知らないと解くことができない封じ結び。それはつまり「解けることのない良縁」の象徴ってこと!この縁起の良い「封じ結び」がアクセサリーのストラップです。（559円）

●その他、勾玉のアクセサリーはもちろん、フクロウ（不苦労）の御利益と愛を包めるふ（く）ろ（う）しき。（550円）中は水晶体になっていて、 合わせるとひとつになる、世にも珍しい夫婦石（1,500円）などなど・・・。

※「縁結び」について詳細HP　http://kamiari.com/

縁結びスポット

神話と出雲大社

「古事記」によると、高天原の天照大神が出雲の大国主神に使者を出し、出雲の国を譲るように言いました。大国主神の二人の息子のうち、兄（事代主命）は国譲りを勧め、弟は戦いを挑むが敗れてしまい、大国主神は国を譲る代わりに大いなる宮をつくることを望みました。そして建てられたのが出雲大社でした。

隠岐

OKI

絶景に息をのむ。

牛突きとモーモードーム

◆島後

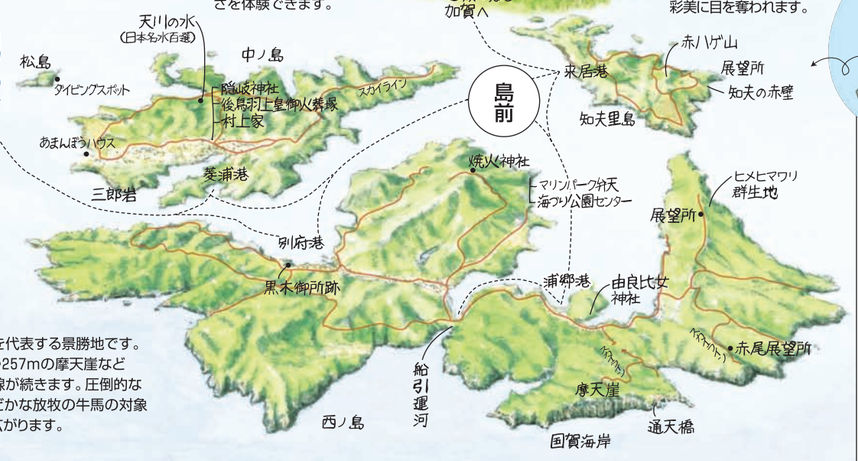
隠岐で最大の島で空港もあります。奈良時代から隠岐国分寺に伝わる蓮華会舞は、国の重要無形文化財に指定されています。（4月21日公開）780年以上の伝統を持つ牛突きも行われています。

◆中ノ島

あまんぼうハウスはダイビングや水上スキーなどマリンレジャーの拠点です。海中展望船もあり隠岐の海の美しさを体験できます。

◆知夫里島

赤ハゲ山の山頂には牛馬が放牧され、5月初旬には一面に野大根の花が咲きます。赤壁は1kmに渡って続く断崖で、その色彩美に目を奪われます。



◆西ノ島

国賀海岸は隠岐を代表する景勝地です。海面から切り立つ257mの摩天崖など変化に富む海岸線が続きます。圧倒的な迫力の断崖とのどかな放牧の牛馬の対象的なパノラマが広がります。

◆日御碕灯台

東洋一の高さの展望台からの眺めは絶景。周囲には国の重要文化財の日御崎神社や、ウミネコの繁殖地として有名な経島などの観光スポットが。

●松江・玉造・出雲・大社	TEL
松江国際観光案内所	0852-21-4034
松江観光協会	0852-27-5843
玉造温泉観光協会	0852-62-3300
出雲市観光案内所	0853-30-6015
大社観光案内所	0853-53-2298

●隠岐	TEL
隠岐観光協会	08512-2-1577

●交通機関	TEL
◆JR	
松江駅	0852-21-3219
出雲市駅	0853-21-5349
◆隠岐航路	
隠岐汽船	08512-2-1122

●赤文字は、土日もお問い合せできます。